

健康

インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同時接種が可能に  
新型コロナワクチンと他のワクチンとの接種間隔について

問い合わせ 健康推進課 ☎(23) 0024

国内では過去2シーズン（2021～2022年）、季節性インフルエンザが流行していません。そのため、免疫の無い人が増えているとみられ、今シーズンは流行の拡大が懸念されています。

特に、2021～2022年に生まれ、インフルエンザへの免疫がないとみられる小児や、感染した場合に重症化のリスクのある高齢者などは、早めにワクチンを接種するようにしてください。

高齢者インフルエンザ定期予防接種

対象者

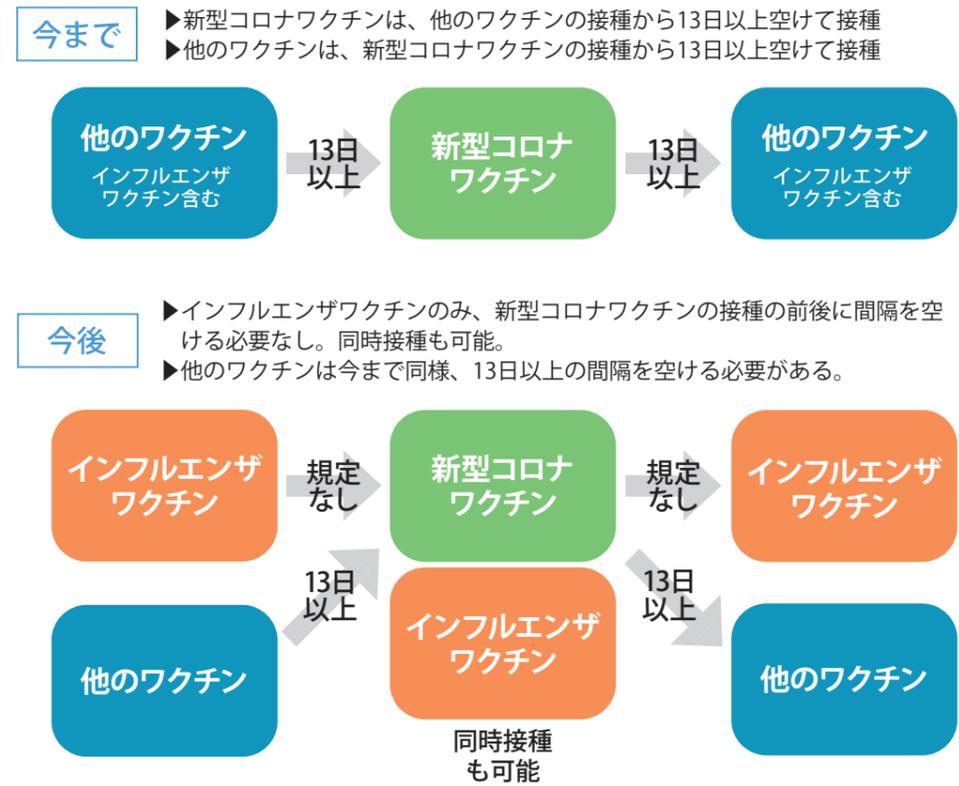
- ①接種日に65歳以上（昭和32年12月31日以前の生まれ）の人
- ②接種日に60～64歳（昭和33年1月1日から昭和37年12月31日生まれの人）で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活を極度に制限される人

対象期間

10月1日(日)から令和5年1月31日(木)まで

接種間隔

インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンが、同時に接種できるようになりました！



オミクロン株に対応した新型コロナワクチン

オミクロン株に対応したワクチン接種については、詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

現在の従来株に対応したワクチンも、一定の重症化予防効果がありますので、接種を希望する人はワクチンの種類を問わず、早めの接種をお願いします。

防災

浜岡原発からおおむね5キロメートル圏内にお住まいの人が対象  
安定ヨウ素剤の事前配布説明会を開催します

問い合わせ 危機管理課 大石 剣心 ☎(23) 0058

安定ヨウ素剤の効果

安定ヨウ素剤は医療用医薬品で、原子力災害が発生した時に服用することで、放射性ヨウ素による内部被ばくの被害を抑えます。外部被ばくは、避難と屋内退避をすることで防ぎます。放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくは、放射性ヨウ素にさらされる24時間以内に安定ヨウ素剤を事前に服用することで抑えることができます。また、放射性ヨウ素にさらされたも、4時間以内に服用すれば効果があらわれます。ただし、安定ヨウ素剤で放射性ヨウ素以外の放射性物質（セシウムなど）による被ばくを抑えることはできません。安定ヨウ素剤は、国や県、市から指示があった場合に服用します。

対象者

浜岡原子力発電所からおおむね5キロメートル（PAZ）圏内の対象区（\*）にお住まいで、安定ヨウ素剤をまだ受け取っていない人および更新の人（対象者には個別の案内通知が郵送されます）

\*対象区 相良区・福岡区・波津区・須々木区・大沢区・地頭方区・落居区・豊岡区・新庄区・遠渡区

安定ヨウ素剤の配布方法

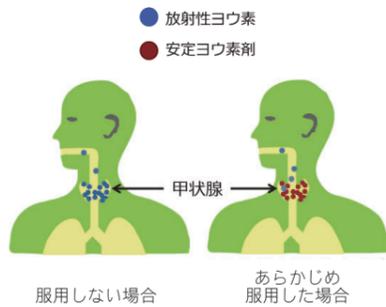
万一、原子力災害が発生して避難するときに、安定ヨウ素剤の服用を速やかに行えるようにするため、国の原子力災害対策指針に基づいて事前に配布します。

安定ヨウ素剤は、服用後に副作用が起こる可能性があるため、会場で詳しく説明をしてから服用可能と判定された人に配布します。同一世帯の場合は、世帯の代表者が代理で受け取ることもできます。

安定ヨウ素剤の使用期限を踏まえて、年齢に応じた種類・数を配布します。

「安定ヨウ素剤の種類と数」

- ▼ 3歳未満 ゼリー剤1包
- ▼ 3歳以上13歳未満 丸薬1丸
- ▼ 13歳以上 丸薬2丸



説明会日時・会場

- ▼ 10月22日(日) 地頭方原子力防災センター「ジーボ」
- ▼ 10月30日(日) 相良小学校体育館

\*時間は両日とも、午前10時～午後2時30分



情報 牧之原市LINE公式アカウントの友だちの皆さんへ  
便利な「受信設定」忘れていませんか

問い合わせ 情報交流課 鈴木宏洋 ☎③0040

令和2年2月17日に運用開始した市LINE公式アカウントは、本年8月に友だち登録者数が2万人を超え、市の情報発信に欠かせないツールになっています。

このアカウントには、必要な情報を受信できるよう設定する機能があることをご存じですか？ **受信設定をしていない場合、イベント情報などの市からののお知らせは届きません**（新型コロナワクチン情報や災害情報、同報無線の放送内容などは全員に配信されます）。

この機会に、ぜひ受信設定をお願いします！

基本メニューの「受信設定」をタップし、▶子育て▶防災・安全▶ごみ・環境▶観光・イベント・スポーツ▶商工業▶健康・福祉▶教育▶お知らせの中から、欲しい情報を選んでください（いつでも変更できます）

